

## 大仙市屋内遊び場施設整備事業に関する審査結果について

大仙市屋内遊び場施設整備事業者選定委員会は、「大仙市屋内遊び場施設整備事業公募型プロポーザル実施要領」に基づき、提案内容等の審査を行ったので、その結果を次のとおり報告する。

令和7年7月23日

大仙市屋内遊び場施設整備事業者選定委員会

### 1 事業者選定方法

本事業は、公募型プロポーザル方式により事業者を選定することとし、「参加資格審査（一次審査）」及び「提案審査（二次審査）」の二段階で実施した。

### 2 審査体制

事業者選定にあたっては、透明性及び公平性の確保に配慮するため、「大仙市屋内遊び場施設整備事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において審査を行った。委員等は以下のとおり。

委員長	大仙市こども未来部長
委員	大仙市総務部長
委員	大仙市企画部長
委員	大仙市市民部次長兼市民課長
委員	大仙市観光文化スポーツ部長
委員	大仙市建設部長
委員	大仙市神岡支所長
アドバイザー	秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課長

### 3 開催経過

選定委員会の開催経過は以下のとおり。

日程	内容
令和7年3月21日	第1回選定委員会 (実施要領(案)、要求水準書(案)、その他の公募書類)
令和7年5月9日 (書面開催)	第2回選定委員会 (応募者の参加資格審査(一次審査)結果)
令和7年7月14日	第3回選定委員会 (プレゼンテーション及びヒアリング、審査、講評)
令和7年7月22日	第4回選定委員会 (技術提案書の審査結果、審査講評(案))

### 4 審査結果

#### (1) 参加資格審査（一次審査）

以下の2グループから参加表明書の提出があり、提出書類等からいずれの応募者も参加資格要件を満たしていることを確認した。

市は、参加資格の確認結果を令和7年5月16日に各グループに通知するとともに、応募者グループにそれぞれ応募者名を設定し、その後の審査は、公平性の観点からグループを構成する企業の名称等を一切伏せて行った。

	空（そら）グループ	風（かぜ）グループ
代表企業	大和リース株式会社秋田支店	株式会社乃村工藝社

## (2) 提案審査（二次審査）

応募者から提出があった技術提案書について、「提案書類」及び「提案価格」の点から総合的に評価し、以下の審査結果となった。

### ① 提案書類の定量化審査

評価項目	配点	空グループ	風グループ
<b>事業計画に関する事項</b>	<b>8</b>	<b>4.78</b>	<b>4.58</b>
1. 事業の実施方針	2	1.21	1.29
2. 事業の実施体制	2	1.00	1.00
3. リスク管理	4	2.57	2.29
<b>設計・建設業務に関する事項</b>	<b>36</b>	<b>21.23</b>	<b>28.58</b>
4. 設計コンセプト	2	1.07	1.79
5. 配置計画、動線計画、外構計画、外観等	4	2.29	3.43
6. 建築計画	24	13.93	20.07
7. 設備計画	2	1.36	1.07
8. ユニバーサルデザイン	2	1.29	1.29
9. 実施体制	2	1.29	0.93
<b>運営業務に関する事項</b>	<b>32</b>	<b>20.29</b>	<b>22.36</b>
10. 運営方針	2	1.14	1.14
11. 実施体制、人材確保	4	2.29	2.00
12. 子育て支援業務	18	12.29	13.43
13. 開業準備業務	2	1.29	1.36
14. 自主事業	2	1.14	1.57
15. 付帯事業	4	2.14	2.86
<b>維持管理業務に関する事項</b>	<b>4</b>	<b>2.50</b>	<b>1.79</b>
16. 取組方針、実施体制	2	1.43	0.93
17. 修繕計画	2	1.07	0.86
<b>地域貢献に関する事項</b>	<b>10</b>	<b>5.57</b>	<b>6.00</b>
18. 地域経済への貢献	8	4.43	5.00
19. 地域等との連携	2	1.14	1.00
<b>得点（A）</b>	<b>90</b>	<b>54.37</b>	<b>63.31</b>

※ 各審査項目の得点は、各委員の評価点の平均値（小数点以下第3位を四捨五入）を採用した。

### ② 提案価格の定量化審査

	配点	空グループ	風グループ
提案価格（税込）	10	1,523,525,300円	1,522,977,500円
（うち設計・建設業務）	-	1,059,850,000円	1,059,300,000円
（うち運営・維持管理業務）	-	463,675,300円	463,677,500円
<b>得点（B）</b>	<b>10</b>	<b>10.00</b>	<b>10.00</b>

### ③ 総合評価点

	提案書類の定量化 審査に係る得点 (A)	提案価格の定量化 審査に係る得点 (B)	総合評価点 (A) + (B)	結果
空グループ	54.37	10.00	64.37	第2位
風グループ	63.31	10.00	73.31	第1位

## 5 審査講評

### (1) 提案書類の定量化審査に係る講評

#### ① 空グループ

空グループの提案は、施設整備に関しては、親子が伸び伸びと体を動かして遊べるよう開放的な空間構成となっており、親子の運動遊びや集団遊びに関する多様なイベントを実施するための工夫が施された計画であった。しかしながら、遊具に関しては、空間を有効活用して設置したネット遊具が特徴的であったが、全体的には、規模や機能の面で他の類似施設と大きな差がなく、差別化を図る観点から、ややインパクトに欠けるものであった。

運営管理に関しては、空グループは、類似施設の運営実績が豊富であり、他の類似施設での勤務実績を有する外部人材を配置することで、開業直後から安定的な業務の遂行が可能な計画となっている点を評価した。また、人材育成・研修では、接遇や緊急時の対応に加えて、こどもの運動遊びに関する実技研修についても具体的に示されている点を評価した。

#### ② 風グループ

風グループの提案は、施設整備に関しては、本施設が将来、市の子育て支援における中核的な施設になることを踏まえると、十分な存在感を有する計画であった。特に遊戯スペース中央に配置した大型の造作遊具は、イベントの開催がない通常時においても、こどもの多様な遊びを促す魅力的なものとして高く評価した。また、構造上必要な柱を野山の杉林に見立てて遊戯スペース内の随所に配置する手法は、安全性や視認性の面で課題はあるが、こどもの探究心や多様な動作を引き出し発達を促すものとして、障害物を肯定的に捉えた独創的な計画となっており、優れた提案として高く評価した。

運営管理に関しては、子育てに関する共通の悩みを切り口とした交流型イベントなど、こども及び保護者同士での相互交流を図るための具体的かつ多様な計画が示されている点を評価した。また、付帯事業について、地元の事業者を中心とした飲食店舗の展開を計画しており、収益性の確保が今後の課題として残るが、公園利用者の利便性向上に加えて、料理教室や食育などイベントの幅が広がり相乗効果が期待される点を評価した。

#### ③ 共通

両グループとも、施設全体を有効に活用し、親子の運動遊びやこどもの集団遊びに関する多様なイベントが計画されている点を評価した。また、単に体を動かす遊びだけでなく、言葉遊びや音楽など文化的な要素を組み合わせることで、こどもの興味や関心を引き出しやすくし、参加を促す配慮がされている点も評価した。さらに、こどもからの意見を取り入れながら、遊びの内容や環境の構成に反映させていく具体的な方策がそれぞれ示されており、個性や状況に応じた柔軟な対応についても配慮が見られた。

地域貢献に関しては、両グループとも、市内企業への積極的な発注を計画しており、公園周辺の施設や多様な企業との連携策についても具体的に示されている点を評価した。一方で、自治体の枠組みを超えた類似施設間での広域連携の方策については、全体的に具体化が進んでいない印象であった。

## (2) 総評

本事業では、2グループの応募者からの提案があった。各グループの提案は、いずれも市が想定した業務の水準を上回る内容であり、本事業の趣旨を十分に理解した、民間事業者ならではの創意工夫に富んだものであった。

各グループの構成員におかれては、限られた期間の中で、将来を担うこどもたちのために、より良い施設の実現を目指し、多大なご尽力をもって技術提案書の作成に真摯に取り組まれたことに対し、心より敬意を表するとともに、深く感謝申し上げたい。

選定委員会における審査では、風グループの技術提案書が、総合評価点で最も高い得点を獲得する結果となった。本施設をより良いものとするため、風グループにおかれては、今後の事業実施にあたって、以下の事項に十分配慮いただくことを要望する。

- ・施設整備に関しては、遊戯スペースについて、安全性や視認性に配慮した建築計画とすることに加え、インクルーシブの考え方にに基づき、多様な利用者が利用しやすい空間を実現するため、幅広い利用者からの意見を積極的に遊戯スペースの設計に反映すること。
- ・内装や遊具等において、意匠性の高い設備や什器備品類は、利用者にとって魅力的な環境づくりに資する一方で、特注品が多く含まれるなど更新時のコストが高くなる懸念もあることから、デザイン性と更新性のバランスに配慮すること。
- ・積雪の多い地域であることを踏まえ、特に敷地の南側において、屋根からの落雪等により生じる堆雪スペースを十分確保するなど、適切な対策を講じ、歩行者や車両の安全確保と除排雪作業の効率性の両面に配慮すること。
- ・運営管理に関しては、常連利用者や自己主張の強いこどもなど特定の利用者に対応が偏ることがないように配慮し、初めての利用者や控えめなこどもにも丁寧な声掛けを行うなど、一人一人の個性や状況に応じた臨機応変な対応に努めること。
- ・初期の段階から地域人材による自立的な運営を図る計画となっており、長期的な地域人材の定着が期待できるが、人材の質の確保の面では課題があると思われることから、開業前に十分な研修期間を設けるとともに、開業後においても継続的な研修や支援体制の整備に努めること。
- ・職員の登用にあたっては、事業の安定的かつ円滑な実施に努めるとともに、「若者や女性に選ばれる地方へ」という国の方針を踏まえ、地域人材の定着や移住促進の観点から、魅力的な雇用環境の形成を図るため、女性や若年層の積極的な起用に配慮すること。
- ・市内の教育機関や児童福祉施設など、こどもに関わる各施設及び関係者と連携し、親子の運動遊びやこどもの集団遊びに関して、各施設の職員と相互に質を高め合うための方策の具体化に努めること。
- ・飲食店舗の運営に関しては、利用者の利便性向上の面で効果的な機能であることから、収益性を確保し、安定的かつ長期的な事業の実施が図られるよう努めること。